

福井鉄道交通圏地域公共交通計画（案）に関する
パブリック・コメント募集の結果

案件名	福井鉄道交通圏地域公共交通計画（案）について						
実施期間	令和 3 年 1 2 月 2 7 日（火）から令和 4 年 1 月 1 0 日（火）まで						
趣旨	福井鉄道福武線活性化連携協議会では、福井鉄道を幹線交通として、路線バスやコミュニティバス等との連携による公共交通ネットワークを拡充するとともに、ICT 化を推進することで、移動の利便性が高く、車に頼り過ぎなくても暮らしやすいまちづくりや、周遊性の高い魅力ある広域観光のまちづくりを目指し、「福井鉄道交通圏地域公共交通計画」を策定します。						
意見提出者数 （件数）	5 人（15 件）						
	~ 40 代	50 代	60 代	70 代	80 代 ~	未記入	合計
					1（3）	4（15）	5（18）
意見に対する回答	以下のとおり。 回答の下線部は計画書に記載している内容です。						

	年齢・年代	該当する箇所	意見の要旨	越前市の回答
1	未記入	P19 目標 3 車に頼り過ぎない 住みやすいまちづくりや広域観光と連携した公共交通の実現	自転車車両の常設化。たまのイベントとしてではなく。	本計画の実実施策として、 <u>企画電車の運行を掲げており、サイクルトレインを実施すること</u> としています。 サイクルトレインの常設化やえちぜん鉄道等との連携について、関係機関や福井鉄道と協議してまいります。

2	未記入	<p>P19</p> <p>3.(2) 目標別の個別施策と実施主体 目標 3 車に頼り過ぎない住みやすいまちづくりや広域観光と連携した公共交通の実現</p> <p>P21</p> <p>3.(2) 目標別の個別施策と実施主体 目標 4 住民・行政・事業者が協働で利用促進する公共交通の実現</p>	<p>廃線ルートを歩く、サイクリングするイベント化。周辺店舗を巻き込んで出来るといい。</p>	<p>本計画の実施施策として、<u>田原町駅、西鯖江駅、北府駅を拠点としたにぎわいの創出と地域イベントとの連携強化</u>を掲げています。具体的取り組みとして、<u>駅周辺におけるイベントとの連携や沿線地域で行われるイベントと公共交通利用との連携を図る</u>こととしています。</p> <p>ご提案いただいた内容については、関係機関と協議してまいります。</p>
---	-----	--	---	--

3	80代	P18 3.(2) 目標別の 個別施策 と実施主 体 目標 2 安 全・安全 に利用で きる公共 交通の実 現	グルメ弁当・トイレ付・特 別仕様の豪華な展望電車を 運行する	本計画の実施施策と して、 <u>鉄道施設・設備の 更新や企画電車の運行 を掲げており、車両の更 新・改修、新たな企画電 車の創出を計画してい ます。</u> ご提案の利用促進策 については、福鉄鉄道に お伝えいたします。
4	80代	P19 3.(2) 目標別の 個別施策 と実施主 体 目標 3 車に 頼り過ぎ ない住み やすいま ちづくり や広域観 光と連携 した公共 交通の実 現	越前武生駅発～田原町駅間 を往復し、土日限定の予約 電車を運行する	
5	80代	P19 3.(2) 目標別の 個別施策 と実施主	昼食便と夕食便の1日2 回田原町駅を往復する。弁 当料金・メニュー等は、団 体・個人・ファミリーごと に事前予約制とする	

		<p>体 目標 3 車に 頼り過ぎ ない住み やすいま ちづくり や広域観 光と連携 した公共 交通の実 現</p>		
6	未記入	<p>P17 3.(2) 目標別の 個別施策 と実施主 体 目標 1 地域 の交通と して利用 したくな る公共交 通の実現 P18 3.(2) 目標別の 個別施策 と実施主 体 目標 2 安全・安全 に利用で きる公共 交通の実</p>	<p>公共交通に関わる人財の育成では、今後の新幹線開業時の福井鉄道交通圏の二次交通を考えると大変重要だと思えます。継続的に公共交通サービスを提供するには、この人財が必要です。現在、バスやタクシーの人財は高齢化し人員も不足しています。鉄道では少子化で八ピラインふくいやえちぜん鉄道との競合等で新入社員の確保が難しい状態だと思えます。だからこそ現在の人財を大切に今後公共交通の担い手となる人財育成の取り組みが必要です。(同意見他1件あり)</p>	<p>本計画の実実施策として、<u>鉄道事業における人材の育成</u>を掲げており、<u>福井鉄道、えちぜん鉄道及び八ピラインふくいの3社による合同研修を実施</u>することとしています。</p> <p>なお、福鉄バスについては、本計画の実実施策として、<u>社員のマナー・接客サービスの向上</u>を掲げており、福井鉄道が研修を開催することとしています。</p> <p>また、その他バス事業者やタクシー事業者についても、自社において、研修を実施されており、サービスの向上に努められています。</p>

		現		
7	未記入	<p>P19 目 標 3 車に頼り 過ぎない 住みやす いまちづ くりや広 域観光と 連携した 公共交通 の実現</p> <p>P21 3 .(2) 目 標 別 の 個 別 施 策 と 実 施 主 体 目 標 4 住 民・行政・ 事業者が 協働で利 用促進す る公共交 通の実現</p>	<p>肝心な私たち市民や福井 鉄道の職員の意識は変わっ たのでしょうか。福井鉄道 の職員の方はこの会社を変 えていこうという意識はあ るのでしょうか。</p>	<p>福井鉄道の職員が意 識を変えることは重要 であると考えており、本 計画のなかで福井鉄道 が主体となる実施施策 として、<u>地域のまちづく り活動、教育活動等に対 しての公共交通利用促 進や、法人利用の促進や マイレール意識の醸成</u> を掲げています。</p> <p>そのなかで、<u>地域のま ちづくり活動などに公 共交通機関を利用して もらうため、公民館等を 通じ、フリーキップ等の 利用セールスを実施す ることや、沿線事業所へ の電車利用の働きかけ、 沿線企業へのセールス 訪問を通年で実施する こと等を計画していま す。</u></p> <p>福井鉄道を中心に関 係機関が協力し、これら の施策に取り組んでま いります。</p>
8	未記入	<p>P18 3 .(2) 目 標 別 の 個 別 施 策 と 実 施 主</p>	<p>人員を減らせば経費削減 になると考えるのは浅はか で、必要なところには人を 配置すべきだと思います。</p>	<p>本計画の実実施策と して、<u>駅管理業務の効率 化</u>を掲げています。具体 的取り組みとして、<u>駅管 理業務体制の見直し(人</u></p>

		<p>体 目標 2 安全・安全に利用できる公共交通の実現</p>		<p><u>員の配置、有人時間帯等</u>)によるコスト削減を計画していますが、公共交通の安心安全な運行を確保するための十分な人員が必要であると考えています。</p>
9	未記入	<p>P19 3.(2) 目標別の個別施策と実施主体 目標 3 車に頼り過ぎない住みやすいまちづくりや広域観光と連携した公共交通の実現</p>	<p>福井鉄道関係のイベントや企画に魅力的なものが多くあっても、周知に際し、チラシ配りは1枚1枚を手渡しするのが原則です。新たに予算を組んでも専門の職員を配置しても良いのではないのでしょうか。そして、その職員の方が駅に来てくれた方に挨拶をしたり、駅周辺のお宅を訪問してチラシ以外にも色々なお話をさせて頂くといいのではないのでしょうか。</p>	<p>福井鉄道では令和4年度から鉄道事業本部鉄道営業部を創設し、営業に力を入れています。</p> <p>このようななか、本計画の実施施策として、<u>地域のまちづくり活動、教育活動等</u>に対しての<u>公共交通利用促進</u>を掲げています。取組み例として沿線市の老人会の会合等を通じて、お得なキップなどについて説明するなど、営業活動を行っているところです。</p> <p>更なる利用者増にむけて、福井鉄道や関係機関と協力し、これらの施策に取り組んでまいります。</p>
10	未記入	<p>P10 第3章 1. 住民等との協働</p>	<p>一番大事なことは、市民が福井鉄道は最近変わったなと思ってもらえる事だと思います。イメージチェンジをして頂き、市民の方へ1歩踏み出して頂きたいと</p>	<p>本計画のなかで、<u>住民等との協働による公共交通を活かしたまちづくりの必要性、重要性を広く周知していくイベントや花植え活動等</u>を</p>

			<p>思います。すぐに結果が出なくても、継続が大事です。どうか、多くの人達に電車の魅力に気付いてもらい、市民から愛される福井鉄道になって頂ける事を望みます。</p>	<p>掲げています。これらの取組みにより、地域住民に愛される福井鉄道を目指し、地域に親しまれ共に育む公共交通の実現を図ってまいります。</p>
11	未記入	<p>P17 3.(2) 目標別の個別施策と実施主体 目標 1 地域の交通として利用したくなる公共交通の実現</p>	<p>ICT化の推進をする事は良いと思います。但し、ハード面の支援でコストが大変かかるが1回限りの支援でなく、ランニングコストも大変かかるのでそのことも含めて継続的な支援をお願いしたい。(同意見他1件あり)</p>	<p>本計画の実実施策として、<u>ICT化の推進</u>を掲げており、<u>キャッシュレス化、MaaSの導入による乗り継ぎや運賃支払いの効率化</u>を計画しています。</p> <p>ICT化の推進の具体的対策や費用負担については、今後、福井鉄道や県、沿線市で検討してまいります。</p>
12	未記入	<p>全体</p>	<p>パブリック・コメントの募集期間が忙しい年末年始は避けてほしい。(同意見他1件あり)</p>	<p>年度末に計画を策定することから、パブリック・コメントの期間につきましては、このような期間とさせて頂きましたが、次回のパブリック・コメントでは期間設定を含め、より意見をいただける募集方法になるよう努めてまいります。</p>
13	未記入	<p>全体</p>	<p>福井鉄道福武線は通勤通学の利用がある平日の朝夕はともかくとしてそれ以</p>	<p>現状では、朝・夕のラッシュ時には、鉄道がかかせないものと考えて</p>

			<p>外の時間帯は利用者が少なくバスで十分輸送できる規模であり沿線住民の減少や更なる少子高齢化の進展、並行在来線（八ピラインふくい）との運賃面、サービス面での競争等により今後は更に状況が厳しくなると思います。</p> <p>今回の公共交通計画策定に於いては大量輸送機関である鉄道に固執する事なく希望的観測を排除し現実的な新たなる公共交通にシフトするべきと考えます。</p>	<p>おります。</p> <p>しかし、公共交通は日中の利用者が少ない状況であることから、収益の増加を図るためにも、日中の利用者の増加が必要であると考えています。</p> <p>そのため、本計画の重点事項として、「<u>移動を快適にする地域公共交通ネットワーク化、ICT化の推進</u>」と「<u>広域的な観光・ビジネス需要の増大に寄与する地域観光との連携</u>」を掲げており、日中の利用者を増加するために、北陸新幹線開業効果を活用することとしています。</p> <p>具体的には、下記の施策を掲げています。</p> <ul style="list-style-type: none">・<u>フィーダー交通の充実</u>・<u>ICT化の推進</u>・<u>企画電車の運行</u>・<u>企画乗車券の充実</u>・<u>観光周遊バスの運行</u> <p>引き続き、本市にとってどのような公共交通が最適なのか、鉄道、バスなど既存の公共交通に加え、デマンド交通といった新モビリティサービスなどの組合せに</p>
--	--	--	--	---

				<p>ついて検討を進めてまいります。</p>
14	未記入	<p>P16 3.(1) 目標達成に向けた主要な施策と実施主体</p> <p>P19 3.(2) 目標別の個別施策と実施主体 目標 3 車に頼り過ぎない住みやすいまちづくりや広域観光と連携した公共交通の実現</p> <p>P21 3.(2) 目標別の個別施策と実施主体 目標 4 住民・行政・</p>	<p>乗客を増やす為に通勤や通学の方に力を入れるのも良いですが、会社移転や学校統廃合などで乗客が変動する事があるので、それよりも一般の乗客の方を増やすにはどうしたら良いかに重きを置いた方が良いと思います。</p>	<p>定期外利用者については、高齢者がメインとなります。</p> <p>本計画の実施策として、<u>自動車免許返納者への外出支援や地域のまちづくり活動、教育活動等に対する公共交通利用促進</u>を掲げています。具体的取り組みとして、<u>65歳以上の運転免許返納者に対する支援の実施</u>や沿線市の老人会の会合等を通じて、お得なキップなどについて説明するなど、営業活動を行っていくこととしています。</p> <p>また、令和6年春の北陸新幹線金沢・敦賀間の開業効果を最大限利用し、観光・ビジネス需要の増大に対応するための施策を重点課題として位置付けています。</p> <p>更なる利用者増にむけて、福井鉄道や関係機関と協力し、これらの施策に取り組んでまいります。</p>

		事業者が協働で利用促進する公共交通の実現		
15	未記入	<p>P17</p> <p>3.(2)</p> <p>目標別の個別施策と実施主体</p> <p>目標</p> <p>1 地域の交通として利用したくなる公共交通の実現</p>	<p>ハード的な事が多く、どのようにやっていけばこの計画を実現できるか、もっとソフト的な事を具体的に掲げるべきだと思います。</p>	<p>本計画の実実施策におけるソフト事業としては下記の施策を掲げています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>接続性を改善し分かりやすい運行ダイヤであるパターンダイヤ、待ち時間の短縮等の検討</u> ・ <u>キャッシュレス化、MaaS導入による乗り継ぎや運賃支払いの効率化</u> ・ <u>利用者ニーズを掘り起こす企画乗車券の造成</u> ・ <u>ホームページやSNS等の充実</u> ・ <u>社員のマナー・接客サービスの向上等</u> <p>これらの取組みを行うことで、計画の実効性を高めてまいります。</p>